

東京大学特別講演 ノーベル化学賞受賞者 リヒャルト・R・エルンスト博士による講演会

このたび、1991年ノーベル化学賞受賞者 リヒャルト・R・エルンスト博士(スイス連邦工科大学名誉教授)を招き、講演会を実施します。本学学生、教職員をはじめ、関心のある方の参加をお待ちしております。

日時 : 平成22年10月8日(金)14:00-15:30
場所 : 東京大学鉄門記念講堂(東京大学医学部教育研究棟14F)
主催 : 東京大学
共催 : 日本学術振興会(JSPS)

参加費 : 無料
使用言語 : 英語(同時通訳あり)

プログラム :
14:00-14:10 挨拶(東京大学:黒田 玲子教授)
14:10-15:30 特別講演
"Fascinating Insights in Chemistry, Biology and
Medicine by NMR"
リヒャルト・R・エルンスト博士(Richard Robert Ernst)
(スイス連邦工科大学名誉教授)
15:30- 閉会挨拶(東京大学:黒田 玲子教授)

リヒャルト・ローベルト・エルンスト博士(Richard Robert Ernst)は、パルスフーリエ変換NMR法を開発し、感度と分解能を著しく向上させました。これにより、わずかな物質でも複雑な分子構造を解明できるようになりました。さらに、二次元NMR法という分子内での化学結合をより詳しく調べる手法も開発し、現在の医療画像診断に必須のMRI法やタンパク質など生体巨大分子の分子構造解析法の基盤を築き上げました。これらの革新的な高分解能核磁気共鳴分光法の業績により、1991年ノーベル化学賞を単独で受賞されています。

参加登録:本特別講演への申込はこちらから
(定員になり次第締め切ります。)

<https://webform.adm.u-tokyo.ac.jp/SL20101008/>

お問合せ先:東京大学本部国際企画課
Tel:03-5841-2093
intl@adm.u-tokyo.ac.jp

